

メンテナンス万全体制でリース・販売 破碎機械ならおまかせ。



株式会社萩原商会

(名古屋市緑区)

長戸専務取締役

コマツの破碎機ガラバゴスシリーズやオリジナルの破碎機などをリース・販売している緑区の萩原商会（賛助会員）におじゃまし、長戸専務にお話を伺いました。

——まず事業内容を教えてください。

長戸専務取締役（以下長戸に略）『うちは、建設機械のリース・販売業務で、産業廃棄物業界の皆さんとおつきあいしています。創業当初から解体業と密接な関係があり、そういう中から産業廃棄物処理機械に繋がってきています。』

——特におすすめの機械などはありますか。

長戸『コマツの自走式破碎機ガラバゴス・シリーズの需要が増えています。当社の主力機種は、新規導入したB R 310 J Gです。コンクリガラを0~40ミリに破碎できる処理能力の高い破碎機で、この機種に関して名古屋地区ではうちがメインでリースしています。消耗品の歯はマンガン鋼製ですが、岩よりもコンクリの方が消耗するようですね。だいたい1枚で4000時間くらいの寿命です。またコンクリに入っている鉄筋によってベルトコンベアが切損する問題はありますね。メンテナンスには細心の注意を払っています。また当社のオリジナルとしてクレーンの先に付ける圧碎機の“ガイヤー”、無騒音の油圧式スチールプレス“シズカ”など作業効率をアップできる機械・機材を多数揃えています。』

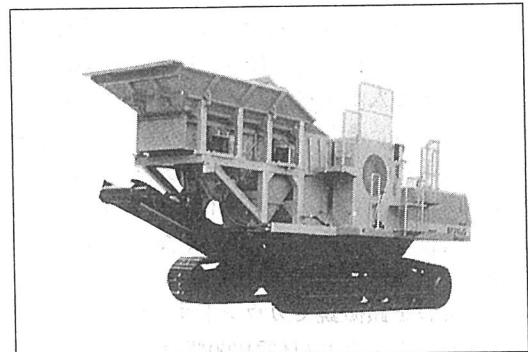
——話は変わりますが、仕事面から離れて、趣味などがあればお聞かせください。

長戸『私は投網で鮎取りをするのが、休日最大の楽しみですね。投網は、とも釣などと違って時期が過ぎぎから9月いっぱいくらいなんです。豊川とか根尾川とか板取川とかどこでも行きます。漁業鑑札をいつも山のように取っています

よ。投網は大量に採れるので規制や管理も厳しいですね。違法をしている人の所にはすぐ地元の監視員が来ます。こういった点は廃棄物処理とも似ていますね。』

——最後に、従業員教育の点で気を付けていることなどを教えてください。

長戸『やはり事故防止が一番です。朝礼の場で注意を促し意識作りをしたり、メーカーの安全教育の講習などを社内で定期的に行ってています。また研修のかたちで従業員をメーカーのカリキュラムコースに送り出すこともあります。なにしろ若い人は注意力がありません。常に機械を操作していますから、作業が散漫になるんです。慣れが恐ろしい。常に危険と隣り合せだということを意識に植え付けていくよう努力しています。リース・販売というかたちでお客様と関わる以上、メンテナンスには万全の体制を維持したいですね。』



社名／株式会社萩原商会 所在地／名古屋市緑区大高町上塙田80
代表者／萩原幸洋 創業／昭和35年 従業員／50名 TEL／052 (621) 5161
事業所／本社、岐阜営業所、津島営業所、豊橋営業所
営業種別／土木建設機械リース・販売・修理 取扱い品目／コンクリートがら破碎機（コマツ「ガラバゴス」・ハギハラオリジナル圧碎機「ガイヤー」他）